

1. ガイドブックのねらいと特徴

- このガイドブックは、「車いす」「特殊寝台」「歩行補助具」を対象として、用具利用による生活行動変化(ADL変化)の事例に基づいて、効果的な導入となる条件・ポイントを整理し、広く情報提供することを目的としたものです。
- 全国の福祉用具貸与事業所の協力により収集された約700件のモデル事例(約半年間の利用で「効果があった」と判断された事例)について、具体的な利用効果の内容を用具別に紹介しています。
- 利用の効果として、主に「ADLの向上」に注目していますが、「利用者本人の生活行動の変化や満足度」「介護者の負担の軽減、満足度」についても把握しています。

2. ガイドブックの使い方

- このガイドブックは、「車いす」「特殊寝台」「歩行補助具」の導入を検討する際の参考としていただくことを想定しています。例えば、次のような活用方法が考えられます。
 - ◇利用者の状態像（要介護度、ADL）に応じて、効果的な用具導入の判断材料とする。
 - ◇検討対象としている利用者が、当該の福祉用具を利用した場合に期待される、現在のADLに応じた効果や生活の変化について確認する。
 - ◇用具の導入を検討している利用者に対し、実際の利用効果の例として紹介し、利用による変化の具体的なイメージを把握していただく。